

**事業所名** グループホーム はるや

日付 平成 20年 7月 16日

**評価機関名** 有限会社 アウルメディカルサービス

評価調査員: 薬剤師・介護支援専門員

介護経験歴 7年

**自主評価結果を見る** (工事中)

**評価項目の内容を見る**

**事業者のコメントを見る** (改善状況のコメントがあります!)

1. 評価結果の概要

**講評**

全体を通して(特に良いと思われる点など)(記述式)

街の中心から少し離れ、南は海で造船所が眺められ、北には山がある閑静な住宅街の中にあり、住民と接する機会が多い施設である。病院であった建物を改築したグループホームのため、職員にとって見守りにくい建物となっているが、職員間の連携が良く取っているため見守りができにくい点を十二分にカバーしています。

施設内は、整理・整頓され、掃除も行き届いていました。若い職員が多く、新しく入った職員もいましたが、どの職員もゆっくりとした動きで、入居者に対しても優しい言葉かけをしていました。そんなほのぼのとした環境に守られ、入居者ともよく会話が弾み、時間が経つのも忘れるくらい長い言葉のキャッチボールが続いています。そのような現況で、入居者のペースが尊重でき、上手な人間関係を築いている施設に感じました。

特に改善の余地があると思われる点(記述式)

管理者と職員との話し合いは出来ていますが、全体としての話し合いが今少し出来ていないようです。特に若いスタッフが多いので、施設の方針や対外的な関係を文書に記し、じっくりとわかりやすく伝えて欲しいと思います。また、地域とのつながりが少ないようです。入居者の状態を定期的に知らせることが必要でしょう。そして、地域や家族の関わりを深めるように工夫をすることで、さらに入居者にとってのより良いサービスが増すのではないのでしょうか。

2. 評価結果(詳細)

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	入居者が落ち着いて暮らせるように、職員は個々に対応し、入居者が生活しやすいよう心がけています。生活のリズムが変わると入居者は落ち着かなくなるので、生活リズムを変えないように配慮しています。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	特別なことをすると混乱するので日々の生活を淡々と暮らすことで、生活リズムを安定できるように落ち着いていただいています。掃除や片付けをする中で、「入居者と職員が一緒に暮らしているんだ」という感覚を養っています。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	今までやっていたお茶を点てたり、魚をおろしたりして、入居者の経験を尊重しています。そして玄関の前にあるプランタンの花に水遣りをして美しい花を見ることができるようになることで入居者の楽しみを増やしています。 また、職員は部屋の入室は必ず入居者に了解を取り、プライバシーを守るように配慮しています。入居者の希望で居室入り口の名前を外し、面会簿を書いてもらうことも中止にしました。全て職員が個人記録に記載するように改善しプライバシーが守れるように努めています。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	災害対策		
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
34	家族への日常の様子に関する情報提供		
35	運営推進会議を活かした取組		
36	地域との連携と交流促進		
37	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	・全体の話し合いが出来ていないので、気づいたこと、大事なことを申し送りのときに話すようにした。 ・入居者への介助・接し方の対応は満足度が高く、居室内で転倒があった経験からセンサーをつけ、入居者が立ち上がるとすぐに職員が様子を見に行けるようにした。		